

川徳百貨店 環境報告書 2018



「お客様」と「川徳スタッフ」の声。買い物のワクワク感に包まれた各フロアは、いつだって、弾む心と、弾む声で溢れています。これからも、お客様とともに歩み、喜び、川徳は、お客様の「声」とともに有り続けます。

声



KAWATOKU SINCE 1866

<目次>

- P2.....快適な環境を考える百貨店として
- P3.....環境保全活動の振り返り(1)
- P4.....環境保全活動の振り返り(2)
- P5.....当社の主なエネルギー消費と排出
- P6.....環境目標の達成状況・エコラインの選定
- P7.....エコラインフェアの開催
- P8.....エコ包装の推進
- P9.....法令遵守
- P10.....省エネ・クールビズ・ウォームビズ
- P11.....廃棄物削減
- P12.....引き取りキャンペーン
- P13.....外部審査・外部コミュニケーション
- P14.....社会貢献活動
- P15.....環境マネジメントシステム

快適な環境を考える百貨店として

◆ 会社概要

- *会社名 株式会社 川徳
- *創業 慶応 2 年 (1866 年)
- *設立 昭和 27 年 (1952 年)
- *代表者 代表取締役社長 川村宗生
- *事業内容 百貨店業
- *資本金 1 億円
- *売上高 206 億円 (平成 29 年度)
- *従業員数 396 名 (平成 30 年 4 月現在)
- *事業所
 - ・パルクアベニュー・カトリク /盛岡市菜園 1-10-1
 - ・アネックスカトリク /盛岡市緑が丘 4-1-50
 - ・Cube-II /盛岡市菜園 1-8-15
 - ・外商ビル /盛岡市菜園 1-8-21
 - ・カトリク宮古 /宮古市大通 4-5-9
 - ・カトリク八戸 /八戸市十三日町 28
 - ・カトリク大船渡 /大船渡市大船渡町字野々田 10-3-5120
 - ・パルクアウトレット/盛岡市菜園 2-2-2
 - ・川徳商品センター/紫波郡矢巾町流通センター南 2-4-19



環 境 方 針

基本理念

川徳は、「奉仕こそわがつとめ」という社是のもと、常に新しい価値の提案、高質なサービスの提供を目指し、お客様にとって最良の店づくりを通じ、地域、社会へ貢献することが私たちの役割だと考えています。

また川徳は、事業活動のあり方を地球環境や地域環境の視点から見直し、「快適な環境を考える百貨店」として、環境保全活動に積極的に取り組み、更なる改善を推し進めます。

行動指針

1. 当社の事業活動、商品及びサービスによる環境影響に対して適切に対応するために、環境目標を設定して達成状況のチェックと定期的なレビューを行い、環境パフォーマンスを向上させるための環境マネジメントシステムの継続的改善をはかります。
2. 地球環境や地域環境の保護に配慮した取組みを積極的に行い、汚染の予防、持続可能な資源の利用、気候変動の緩和及び気候変動への適応に努めます。
3. 省エネ、省資源、廃棄物の削減及び3R（リデュース・リユース・リサイクル）の推進、環境配慮商品の開発・販売、エコ包装の推進、グリーン購入など環境負荷の少ない事業活動に努めます。
4. 環境に関連する法規制、地方条例、当社が同意した業界の自主的行動計画などを順守し、適切な環境管理を行います。
5. 従業員一人ひとりの環境意識と力量の向上をはかり、自らが積極的に行動を起こす人材の育成に努めます。
6. 環境方針は、当社で働く、又は当社のために働く全ての人に周知させるとともに、利害関係者が入手できるようにします。

制定：2002 年 12 月 17 日

改訂：2005 年 5 月 1 日

2016 年 9 月 1 日

株式会社 川 徳

代表取締役社長 川村宗生

環境保全活動の振り返り（１）

年代	主な環境活動
1991年(平成3年)	<ul style="list-style-type: none"> ・簡易包装シールで「ノー包装」を推進
1992年(平成4年)	<ul style="list-style-type: none"> ・紙袋に再生紙使用 ・中元・歳暮カタログやチラシ等で簡易包装のPRを実施
1994年(平成6年)	<ul style="list-style-type: none"> ・簡易包装機を商品センターに導入
1999年(平成11年)	<ul style="list-style-type: none"> ・検品・納品代行による物流システム導入 ・ハンガーリサイクル開始
2000年(平成12年)	<ul style="list-style-type: none"> ・社用車にハイブリットカー1台を導入 ・新女子制服(冬服)に再生ペット素材を使用
2001年(平成13年)	<ul style="list-style-type: none"> ・オリジナルエコバッグ「アースシンフォニー」を発売 ・広告用印刷紙に再生紙とSOY(大豆)インキ使用 ・用度仕入において再生製品の文房具類を拡大
2002年(平成14年)	<ul style="list-style-type: none"> ・「アースシンフォニー」(地球との調和)運動を実施 ・環境方針制定
2003年(平成15年)	<ul style="list-style-type: none"> ・国際規格ISO14001認証取得 ・「エコハンドブック」第1版を発行、全従業員に配付 ・環境配慮商品「カワトク・エコライン」の販売開始 ・環境Navi(廃棄物計量管理システム)導入 ・食品階にて資源ごみの店頭回収を開始 ・魚腸骨、割り箸、廃プラハンガーなどリサイクル品目拡大
2005年(平成17年)	<ul style="list-style-type: none"> ・買物袋、包装紙の店頭回収実施 ・ISO14001の2004年度版移行に伴い、環境マネジメントシステムを再構築
2006年(平成18年)	<ul style="list-style-type: none"> ・パルクアベニュー・カワトクにBEMS(ビルエネルギーマネジメントシステム)導入 ・「エコショップいわて」の事業所として認定 ・「いわて地球環境にやさしい事業所」として4つ星認定 ・機密文書溶解処理リサイクル実施とともに、リサイクル可能型新シュレッダーを導入
2007年(平成19年)	<ul style="list-style-type: none"> ・環境報告書の発行、公開 ・第1回地域とはじめる環境報告会を開催
2008年(平成20年)	<ul style="list-style-type: none"> ・オリジナル新エコバッグ販売 ・LED等の省エネ効果の高い照明への切替え促進(毎年継続して計画実施) ・「減クルマ」チャレンジウィークに参加(岩手県公共交通利用推進協議会主催)
2009年(平成21年)	<ul style="list-style-type: none"> ・アネックスカワトクで使用済蛍光管の店頭回収開始 ・紳士スーツ、靴の引取りキャンペーンを実施
2010年(平成22年)	<ul style="list-style-type: none"> ・パルクアベニュー・カワトクの空調機を高効率ヒートポンプチラーに切替え ・環境月間に社員参加の取り組み「私のエコな約束」自己宣言を実施 ・卵パックの店頭回収開始とともに、リサイクルコーナーに店頭回収実績公表 ・包装紙、買物袋などに植物油(ベジタブルインキ)を使用
2011年(平成23年)	<ul style="list-style-type: none"> ・東日本大震災発生以後、店内照明の間引き実施
2012年(平成24年)	<ul style="list-style-type: none"> ・アネックスカワトク食品階の冷蔵ケース設備を全面入替 ・キューブⅡの空調機の全面入替と室外機更新 ・両店で使用済小型家電と、パルクアベニュー・カワトクで使用済蛍光管の店頭回収開始
2013年(平成25年)	<ul style="list-style-type: none"> ・従業員中途採用者の入店者研修に環境教育のスケジュール化 ・社用車に電気自動車1台、小型電気自動車2台導入 ・アネックスカワトク館内の基本照明である蛍光灯をLED照明に切替え

環境保全活動の振り返り（2）

年代	主な環境活動
2014年(平成26年)	<ul style="list-style-type: none"> ・アネックスカワトクの空調機を高効率ヒートポンプチラーに切替え ・環境配慮商品「カワトク・エコライン」をホームページのショッピングサイトにアップ ・温暖化防止いわて県民会議事業者部会の取り組みで、“ECOアクション賞”を受賞 ・震災以降消灯していたネオン広告塔が点灯されたことによりライトダウンキャンペーンに参加 ・パークアベニュー・カワトク館内の基本照明である蛍光灯をLED照明に切替え
2015年(平成27年)	<ul style="list-style-type: none"> ・平成26年度エネルギー管理優良事業者等東北経済産業局長表彰を受賞 ・「かしこい交通ライフ」チャレンジウィークに参加（岩手県公共交通利用推進協議会主催）
2016年(平成28年)	<ul style="list-style-type: none"> ・ISO14001の2015年版移行に伴い、環境マネジメントシステムを再構築 ・カーボンオフセット付お中元用品を販売
2017年(平成29年)	<ul style="list-style-type: none"> ・「エコショップいわて」優良取り組み店舗として、パーク店・アネックス店が7回目となる特別表彰を受賞 ・「COOL CHOICE できるだけ1回で受け取りませんかキャンペーン」に参加（環境省）

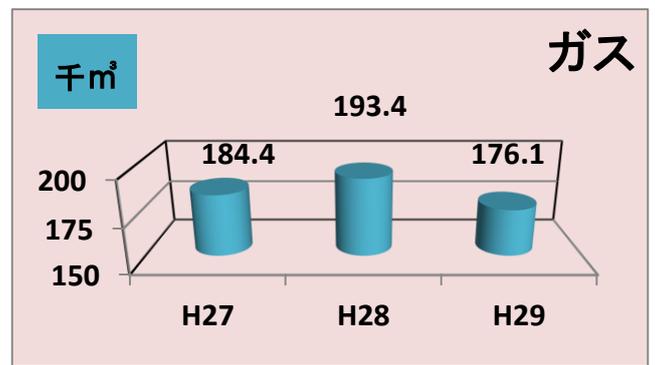
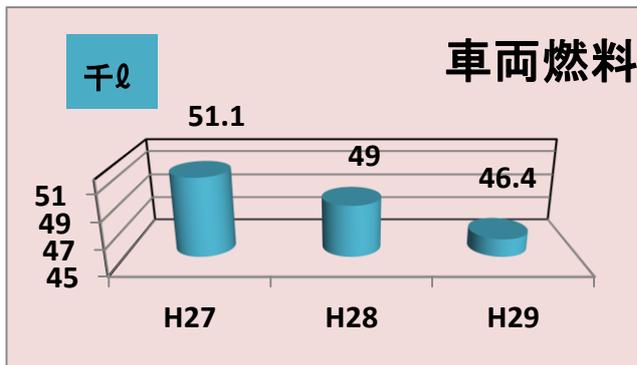
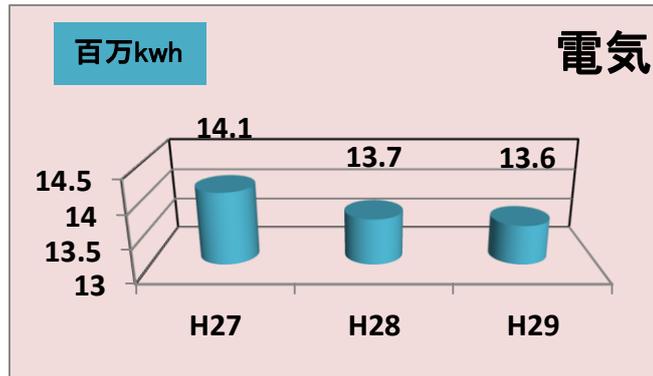


◆ 中元（歳暮）カウンター・配送カウンターなどで、ご自宅用品の配送に関して「出来るだけ1回で受け取る」「1回での受け取りが難しい場合には、より少ない回数で受け取る」などの呼び掛けを行いました。

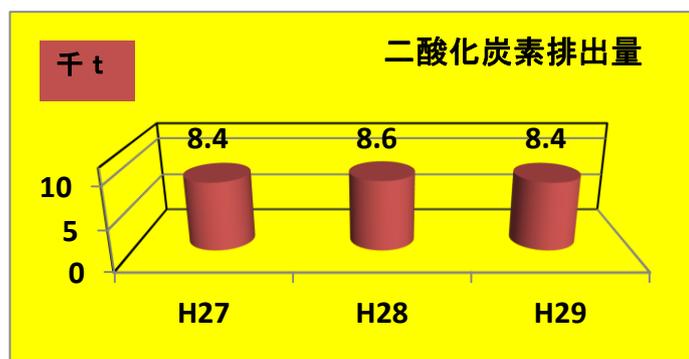
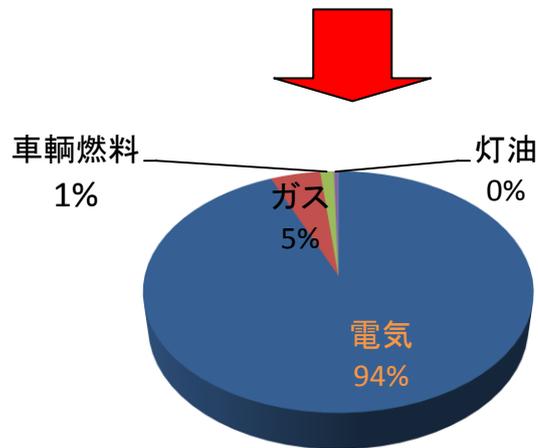


◆ パーク店・アネックス店がごみ減量・リサイクル推進により、「エコショップいわて」優良取り組み店舗として、特別表彰を受賞しました。（平成29年12月）

当社の主なエネルギー消費と排出



*平成29年度の使用したエネルギーを二酸化炭素に換算すると、約94%が電気の使用によるものです。



環境目標の達成状況・エコラインの選定

◆平成29年度の主な目標と結果

平成29年度は、当社から発生するCO₂排出量の約94%を占める電力使用量を目標に掲げました。また、これまでの結果を踏まえ、目標設定を行い、様々な環境活動に取り組みました。

(対象期間は平成29年3月から平成30年2月)

項目	環境目標	H29年目標	H29年実績	達成率	評価*
省エネルギー・省資源	電力使用量を基準年 H14 年比で 21.3%の削減	4,200kwh/h	4,170 kwh/h	100.7%	○
	買い物袋使用量の払出重量を基準年 H24 年比で 8.6%の削減	55 t	50.1 t	109.8%	○
リサイクル向上・廃棄物削減	廃棄物最終処分量を基準年 H15 年比で 53.8%の削減	350 t	321.4 t	108.9%	○
	食品ごみ排出量を基準年 H24 年比で 16.5%の削減	145 t	134.7t	107.6%	○
	廃棄物資源化率 60%	60.0%	59.3%	98.8%	△
環境配慮の商品等	エコライン(環境配慮商品)等の販売点数 55,000 点	55,000 点	45,070 点	81.9%	×

*評価 達成率 100%以上：○ 達成率 98%以上：△ 達成率 98%未満：×

◆環境配慮商品 “カワトク・エコライン”

カワトク独自の選定基準に基づいて商品開発を行い、エコライン選定委員会において認定された、自信を持ってお勧めできる商品を厳選してご提案しています。

カワトクならではの環境配慮商品 “カワトク・エコライン” は、ホームページでも季節ごとにご紹介しており、ショッピングサイトでもお求めいただけます。



エコラインフェアの開催



パルク店 6階 ベビー用品売場
授乳クッション等の販売



パルク店 5階
ハイドロ銀チタタオルの販売



パルク店 4階 フォンテーヌ
オーガニックシャンプーなどの販売



パルク店 3階 紳士服売場



パルク店 1階 傘売場



キューブIIマガジン売場
ペットボトルをリサイクルした
収納ボックスの販売

エコ包装の推進

◆オリジナルエコバッグの販売

日本百貨店協会オリジナル「スマート・クール・バッグ」の販売をしています。売上げの一部は熊本城や阿蘇神社をはじめとする文化財の復元・修復等の支援や、地球温暖化のため、福島県の森を育てる「喜多方市森林整備加速化プロジェクト」への寄付をしています。1枚あたり50円の寄付です。カワトクオリジナルエコバッグは、各階で販売しています。



日本百貨店協会オリジナル「スマート・クール・バッグ」



カワトクオリジナルエコバッグ



メリハリのある包装の呼び掛け



簡易包装

<過去の中元・歳暮期の簡易包装率>

年度	中元	歳暮
平成 29 年度	79.9%	81.5%
平成 28 年度	80.1%	82.8%
平成 27 年度	80.3%	83.2%
平成 26 年度	80.9%	83.1%

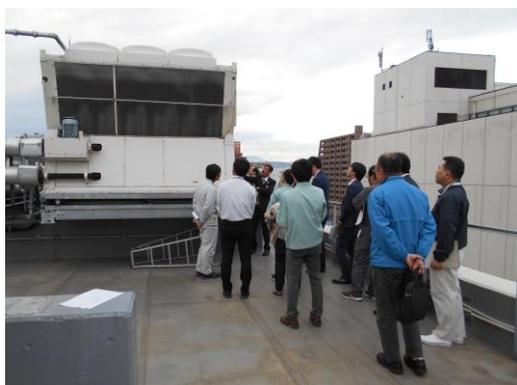
法令遵守

◆フロン排出抑制法の遵守（地球温暖化への取り組み）

平成 27 年度にフロン回収破壊法が改正され、フロン排出抑制法と名称が変更となり、地球温暖化防止の観点から、当社が所有・管理している冷凍・冷蔵庫やエアコン等からのフロン排出抑制に努めています。10 月には、研修の一環として岩手県環境生活部環境保全課の御協力の下、本法で規定する点検や冷凍空調機器の管理等について専門家から直接、アドバイスを受けることができました。今後もより一層、地球温暖化防止に向けて、取り組んでまいります。



当社のフロン類使用機器の管理・点検状況を確認



別館屋上にあるチラー（空調設備）等を見学



専門家から直接、アドバイスを受ける研修参加者

省エネ・クールビズ・ウォームビズ

◆ 継続的な照明のLED化

平成20年度から照明のLED化を実施しています。



パルク店 食品階



パルク本館地下駐車場内

◆ クールビズ・ウォームビズ

「クールビズ」では清潔感や清涼感、ファッション性のある服装、ご家庭・オフィスで役立つ節電グッズ、「ウォームビズ」では冬物商材・節電対策商品、暖かなライフスタイルの提案などを行っています。



シャツクール等の快適クールグッズ



あったか、肌着インナー

廃棄物削減

◆産業廃棄物処理業者の現地調査

産業廃棄物排出事業者は、産業廃棄物が収集運搬業者及び中間・最終処理業者によって適正に収集処理等が行われたかどうかの状況を確認するために、年1回、現地調査を実施する義務があります。そこで今年度は、シュレッダー紙のリサイクル化ということで、処理業者の現地調査を実施しました。

当社から排出されるシュレッダー紙は、中間処理業者で圧縮梱包され、製紙メーカーによりトイレットペーパー等に製品化されていました。



① 排出されたシュレッダー紙



② 圧縮梱包



③ 製紙メーカーへ搬入



④ 溶解液とともに壺へ投入



⑤ 流れ出てきた紙料



⑥ トイレットペーパーへ製造

引き取りキャンペーン

◆「フォンテーヌ緑の森キャンペーン」

お客様から不要となったウィッグを回収（他社品を含む）し、店頭よりクーポン券を進呈しています。期間中、クーポン券利用によるフォンテーヌ商品購入時に、購入金額に応じた値引き販売をします。また、御買い上げ1点につき100円を植林活動等の環境保全活動に充当しています。



◆ビースリー「パンツ de エコフェア」

ご不要のビースリーパンツをエコクーポンと引き換えしています。



◆「オンワード・グリーン・キャンペーン」

オンワード・グリーン・キャンペーンは、各階のショップにおいて、お客様からご愛用いただいたオンワード檜山の衣料品を回収して、オンワードグリーンチケットと交換します。

ご提供いただいた衣料品の一部からリサイクル毛布や軍手を生産し、日本赤十字社の協力のもと、世界の被災地支援などに活用します。



◆外部環境審査

JQA(一般財団法人日本品質保証機構)審査員による3年に一度の更新審査が、4月24日から27日の4日間にわたり実施されました。結果としては、当社の環境マネジメントシステムの継続的な有効性及び認証の範囲に対する適切性が認められ、改善指摘事項もなく、審査を終了することができました。



◆容器包装廃棄物の減量強化月間(10月)の取り組み

盛岡市では、「3R推進月間」である10月に、「盛岡市における容器包装廃棄物削減への取組に関する協定」(平成28年2月締結)に基づき、市民・事業者・行政が容器包装廃棄物の削減及び分別に向けた意識を共有し、容器包装廃棄物の発生の抑制、資源化の取り組みを周知し、市民の意識向上を図っています。当社ではマイバッグ持参の呼びかけなどによるマイバッグ普及の取り組み、商品のばら売りや簡易包装の実施、店頭回収の推進などを行っています。



10月、盛岡市職員によるレジ袋辞退率調査を実施しました。

◆「かしこい交通ライフ」チャレンジウィークへの参加

今年度で11年目となる「かしこい交通ライフ」チャレンジウィークに参加し、9月23日から10月21日までの29日間行われ、日常生活状況に合わせて「ムリなく」「できる範囲」でクルマと鉄道・バス・自転車などのかしこい使い分けにチャレンジしました。また、チャレンジウィークの「しおり」を参考に、エコドライブのポイントなど勉強会を実施しました。



社会貢献活動

◆店舗外周清掃活動

平成14年から始めて16年目となる店舗外周清掃は、パークアベニュー・カワトク、アネックスカワトク両店で、冬季を除き毎週火曜日に行っています。環境月間の6月には、中津川河畔と遊歩道の清掃も実施しています。また、岩手県主催の「小さな親切運動」に参加し盛岡城公園の周囲を清掃しました。



6月の中津川河畔及び遊歩道の清掃



岩手県主催の「小さな親切運動」に参加



7月の蜘蛛の巣清掃

◆復興支援イベント

「第10回岩手発手しごと絆フェア」は7月19日から23日まで、パーク店1階エレベーターホールにおいて開催しました。MCL 専門学校グループなどの協力により、12団体が出店しました。被災地の方の手作り品を購入することで継続的なご支援をお願いしました。



環境マネジメントシステム

◆ISO14001 認証取得状況

認証取得日 : 2003年6月27日
 登録更新日 : 2018年6月27日
 登録証番号 : JQA-EM3255
 審査登録機関 : JQA (一般財団法人 日本品質保証機構)
 登録範囲 : 百貨店における活動全般



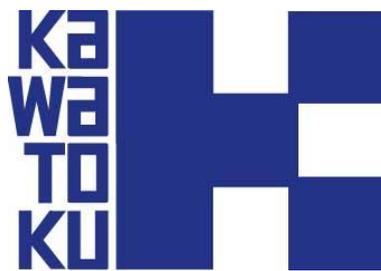
JQA-EM3255

◆環境マネジメントシステムの適用範囲

事業者：株式会社 川徳
 所在地：岩手県盛岡市菜園 1-10-1
 活動範囲：百貨店における活動全般（請負業者が川徳に常駐して行う委託業務を含む）
 関連事業所：下表のとおり（活動範囲|同上）

サイト		住 所	サイト特性	対象人員
パルクアベニュー カワトク	パルクアベニュー カワトク	盛岡市菜園 1-10-1	百貨店	全ての従業員
	別館	盛岡市大沢河原 1-4-25	オフィス・駐車場	〃
	C u b e - II	盛岡市菜園 1-8-15	専門店ビル・駐車場	〃
	パルクアウトレット	盛岡市菜園 2-2-2	専門店ビル	〃
	外商ビル	盛岡市菜園 1-8-21	オフィスビル	〃
アネックスカワトク		盛岡市緑が丘 4-1-50	郊外型ショッピングセンター	〃
カワトク宮古		宮古市大通 4-5-9	サテライトショップ	〃
カワトク八戸		八戸市十三日町 28	〃	〃
カワトク大船渡		大船渡市大船渡町字野々田 10-3-5120	〃	〃
川徳商品センター		岩手県紫波郡矢巾町 流通センター南 2-4-19	物流センター	〃

※「カワトク宮古」、「カワトク八戸」、「カワトク大船渡」は、ISO14001:2015 規格の環境マネジメントシステムの認証適用範囲から除外



<お問い合わせ>

株式会社 川 徳 総務部CSR担当

〒020-8655 岩手県盛岡市菜園一丁目 10 番 1 号

電話(019)-651-1111(代表)

URL <http://www.kawatoku.com/>

E-mail : iso@kawatoku.com